

① 道徳教育全体計画

**学校・地域の実態や願いなど**

児童の実態  
本校の教職員の願い  
家庭・地域の実態  
保護者の願い

**【小・中一貫教育の目的】**  
児童・生徒一人一人の個性や能力を伸ばし「生きる力」を身に付けさせるために、小・中学校の連携を通して確かな学びと育ちを実現する。

**【学園理念】**  
世界と地域と未来に目を向け、力強く挑戦し続ける旭っ子の育成

**【学校の教育目標】**  
「かしこい子、やさしい子、つよい子」の育成

**教育関係法規など**

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
学習指導要領  
教育委員会の教育目標

**特色ある教育活動や豊かな体験活動における指導計画**

- 開かれた学校を目指し、地域の人の協力体制をつくる。
- 地域の動植物の生育調査を通して、身近な地域の自然環境に関心をもつ態度を養う。
- 地域の人々や伝統行事に関心をもつ態度を養う。

**【道徳教育の目標】**

日常生活における基本的な生活習慣や望ましい人間関係を育成し、未来に夢や希望をもつ。

- 自分の身の回りのことがきちんとできる
- 人を思いやる心をもつ
- よりよい学校、学級をつくるとともに、集団生活の充実に努める
- 生命を尊重する

**各教科等における道徳教育**

国語：伝統的な言語文化を大切にしながら言語感覚を養い、正確な読解力と表現力を培うことを通して、他人を思いやる心情を育てる。

社会：民主的な社会の一員としてのものの見方や考え方を培い国民としての自覚を持ち、郷土を愛する心、公共心、公德心を育てる。

算数：算数的活動を通して、自己のよさや他者との違いに気付き、高め合ってよりよいものを作り出そうとする態度を養う。

理科：自然に親しみ、生命や自然環境を大切にしようとする態度や、真理を追究していこうとする態度を育てる。

生活：身近な社会や自然とのかかわりに関心をもつことや、自分について考えること、生活上必要な習慣を身につけることなどを通して、自立への基礎を養う。

音楽：様々な音楽を表現したり鑑賞したりしながら、美しさを感じる豊かな情操や、各国の音楽や日本の音楽に触れ、伝統や文化を大切にできる心情を養う。

図画工作：表現や鑑賞の活動を通して、美しいものや気高いものに感動するなど豊かな情操を養う。

家庭：家庭生活についての理解を深め、家族の一員として、家族のために進んで役に立とうとする心情を育てる。

体育：適切な運動、健康・安全についての理解を通して、運動に親しみ、楽しく明るい生活を営む態度や、協力、公正などの態度、最後まで努力する態度を育てる。

特別活動：望ましい集団活動を通して、自己の生き方についての考えを深め、道徳的実践力を養う。

外国語活動：日本人としての自覚を持ち、世界の人と積極的にかかわっていこうとする態度を育てる。

総合的な学習の時間：  
・国際理解や環境など、現代社会の課題を探究的に取り組むことを通じて、自己の生き方を見つめようとする態度を育てる。  
・主体的に判断して学習を進めたり、粘り強く考えて解決したり、目標に向かって努力したり、他者と協調して生活しようとする態度を育てる。

各学年の重点目標

学年	指導の重点	各学年の重点内容	共通重点内容
低学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>うそをついたりごまかしをしたりせず、素直に伸び伸びと生活をする。</li> <li>家族など、日頃世話になっている人々に感謝すること。</li> <li>約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。</li> </ul>	感謝  規則の尊重	節度、節制  感謝  よりよい学校生活、集団生活の充実
中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しいと判断したことは、自信をもって行う。</li> <li>友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。</li> <li>時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接すること。</li> </ul>	節度、節制  礼儀	
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>より高い目標を立て、希望と勇気を持ち、困難があってもくじけず努力して物事をやり抜くこと。</li> <li>誰に対しても、公正・公平な態度で接し、正義の実現に努めること。</li> <li>他国の人々や文化について理解し、先人の努力を知り国や郷土を愛する心をもつこと。</li> </ul>	公正、公平  公共の精神 国際理解	

**学級・学校の間人間関係や環境の整備、生活指導、生活全般における指導方針**

- 基本的な生活習慣を身に付け、学校のきまりを理解し、規則正しい生活ができるようにする。
- 相手の立場を思いやる心を育て、望ましい人間関係を育てる。
- 自ら課題を見つけ、自主的な学習態度を養う。
- 安全な環境を整備するとともに、正しい言語表現、信頼し合う人間関係を育てる。
- 教育相談の充実

**道徳の時間の指導方針**

年間計画に基づき、児童一人一人が、ねらいに含まれる一定の道徳的価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、内面的資質としての道徳性を主体的に養っていく。

- 話し合いを通して自己を振り返ることができる
- 子供達の心に響くような資料の開発や指導の工夫・改善
- 体験を生かした指導の工夫
- 子供と共に考え、悩み、感動を共有する指導

**補充・深化・統合、道徳的価値の自覚**

**心を育む指導計画**

- 学校全体で取り組む（豊かな）体験活動計画  
あいさつ運動、一人一鉢運動、施設訪問など
- 具体的な道徳的実践計画
- カウンセリング機能の充実のための計画

**家庭、地域社会、他の学校や関連機関**

- 家庭と協力して基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- 地域学習を通して、地域社会における好ましい人間関係を図る。
- 地域の人々の協力を生かした教育活動を積極的に行う。
- 地域の自然や文化に親しみ、郷土を愛する心を育てる。